

(様式6)

公共事業新規箇所評価調査書

評価確定日(平成29年08月30日)

事業コード	H29-農-新-07		区 分	● 国庫補助 ○ 県単独
事業名	農業農村整備調査計画費		部局課室名	農林水産部 農山村振興課
事業種別	かんがい排水事業		班 名	農村整備計画班 (tel) 018-860-1855
路線名等	蛭野・角間川堰		担当課長名	伊藤 真人
箇所名	横手市(平鹿町、十文字町、大雄村)、大仙市角間川		担当者名	三浦 竜
総合計画との関連	政策コード	02	政 策 名	国内外に打って出る攻めの農林水産戦略
	施策コード	02	施 策 名	秋田米を中心とした水田フル活用の推進
	指標コード	02	施策目標(指標)名	生産性の向上による高収益農業の実現に向けた基盤整備の推進

1. 事業の概要

事業期間	H30 ~ H35 (6年)	総事業費	14.8億円	国庫補助率	50																																																														
事業規模	排水路工 L=6.1km																																																																		
事業の立案に至る背景	○本水路は、約400年前に横手市平鹿町から大仙市角間川へ引水する用水路として、整備されたが、現在は水路周辺の宅地化やほ場整備等の整備が進み、排水路として機能している。 ○現況水路断面は小さく、土水路のため、大雨の度に溢水し、周辺農地に被害を及ぼすとともに、水路溝畦の崩れや、土砂堆積等の維持管理に多大な労力と費用が投じられている。																																																																		
事業目的	○国営事業と整合した排水路の改修を行い、溢水被害の防止を図るとともに、増大している維持管理費の節減と農家経営の安定化を図る。																																																																		
事業費内訳 事業内容 (単位:千円)	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>全 体</th> <th>H30 年度</th> <th>H31 年度</th> <th>H32 年度</th> <th>H33 年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,477,000</td> <td>35,000</td> <td>210,000</td> <td>210,000</td> <td>1,022,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">経費内訳</td> <td>工事費</td> <td>1,367,000</td> <td>33,000</td> <td>194,000</td> <td>194,000</td> <td>946,000</td> </tr> <tr> <td>用補費</td> <td>13,000</td> <td></td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>97,000</td> <td>2,000</td> <td>14,000</td> <td>14,000</td> <td>67,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">財源内訳</td> <td>国庫補助</td> <td>690,000</td> <td>18,000</td> <td>105,000</td> <td>105,000</td> <td>462,000</td> </tr> <tr> <td>県 債</td> <td>398,000</td> <td>8,000</td> <td>47,000</td> <td>47,000</td> <td>296,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>345,000</td> <td>8,000</td> <td>53,000</td> <td>53,000</td> <td>231,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>44,000</td> <td>1,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>33,000</td> </tr> <tr> <td>事業内容</td> <td>排水路工 L=6.1km</td> <td>全体実施設計</td> <td>排水路工 L=1.2km</td> <td>排水路工 L=1.2km</td> <td>排水路工 L=3.7km</td> </tr> </tbody> </table>						全 体	H30 年度	H31 年度	H32 年度	H33 年度以降	事業費	1,477,000	35,000	210,000	210,000	1,022,000	経費内訳	工事費	1,367,000	33,000	194,000	194,000	946,000	用補費	13,000		2,000	2,000	9,000	その他	97,000	2,000	14,000	14,000	67,000	財源内訳	国庫補助	690,000	18,000	105,000	105,000	462,000	県 債	398,000	8,000	47,000	47,000	296,000	その他	345,000	8,000	53,000	53,000	231,000	一般財源	44,000	1,000	5,000	5,000	33,000	事業内容	排水路工 L=6.1km	全体実施設計	排水路工 L=1.2km	排水路工 L=1.2km	排水路工 L=3.7km
	全 体	H30 年度	H31 年度	H32 年度	H33 年度以降																																																														
事業費	1,477,000	35,000	210,000	210,000	1,022,000																																																														
経費内訳	工事費	1,367,000	33,000	194,000	194,000	946,000																																																													
	用補費	13,000		2,000	2,000	9,000																																																													
	その他	97,000	2,000	14,000	14,000	67,000																																																													
財源内訳	国庫補助	690,000	18,000	105,000	105,000	462,000																																																													
	県 債	398,000	8,000	47,000	47,000	296,000																																																													
	その他	345,000	8,000	53,000	53,000	231,000																																																													
一般財源	44,000	1,000	5,000	5,000	33,000																																																														
事業内容	排水路工 L=6.1km	全体実施設計	排水路工 L=1.2km	排水路工 L=1.2km	排水路工 L=3.7km																																																														
調査経緯	平成27年度 基礎調査・計画策定 (調査費 3,450千円 県50%、地元50%) 平成28年度 事業計画策定 (調査費 3,000千円 県50%、地元50%) 平成29年度 事業計画策定 (調査費 3,000千円 県50%、地元50%)																																																																		
上位計画での位置付け	第2期ふるさと秋田元気創造プラン「秋田米を中心とした水田フル活用の推進」 第2期ふるさと秋田農林水産ビジョン																																																																		
関連プロジェクト等	国営横手西部農業水利事業																																																																		
事業を取り巻く情勢の変化	○農産物の価格低迷や生産資源価格の上昇等、農業経営を取り巻く環境が厳しさを増す中、農村地域では過疎化や高齢化が進み、担い手の不足等により、農業生産力の低下が懸念されている。このため本事業により、農業水利施設の整備を実施し、農業競争力の強化を図る必要がある。																																																																		
事業効率把握の手法	<table border="1"> <tr> <td>指 標 名</td> <td colspan="4">国営関連事業採択地区数</td> </tr> <tr> <td>指 標 式</td> <td colspan="4">採択地区数/計画採択地区数</td> </tr> <tr> <td>指 標 の 種 類</td> <td>● 成果指標 ○ 業績指標</td> <td>低減指標の有無</td> <td colspan="2">○ 有 ● 無</td> </tr> <tr> <td>目 標 値 a</td> <td>2 地区</td> <td rowspan="2">データ等の出典</td> <td colspan="2" rowspan="2">農業農村整備事業管理計画</td> </tr> <tr> <td>達 成 値 b</td> <td>2 地区</td> </tr> <tr> <td>達成率 b/a</td> <td>100 %</td> <td>把握の時期</td> <td colspan="2">平成29年 7月</td> </tr> </table>					指 標 名	国営関連事業採択地区数				指 標 式	採択地区数/計画採択地区数				指 標 の 種 類	● 成果指標 ○ 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無		目 標 値 a	2 地区	データ等の出典	農業農村整備事業管理計画		達 成 値 b	2 地区	達成率 b/a	100 %	把握の時期	平成29年 7月																																				
指 標 名	国営関連事業採択地区数																																																																		
指 標 式	採択地区数/計画採択地区数																																																																		
指 標 の 種 類	● 成果指標 ○ 業績指標	低減指標の有無	○ 有 ● 無																																																																
目 標 値 a	2 地区	データ等の出典	農業農村整備事業管理計画																																																																
達 成 値 b	2 地区																																																																		
達成率 b/a	100 %	把握の時期	平成29年 7月																																																																

2. 所管課の1次評価

観 点	評 価 の 内 容 (特 記 事 項)	評 価 点
必 要 性	○現況排水路の断面不足により、機能低下が生じているとともに、本路線は防火用水、冬期間の消流雪用水として利用されるなど、多面的機能を有していることから、事業の必要性は高い。	10 点
緊 急 性	○大雨の時には溢水し、周辺農地に被害を及ぼすほか、近隣住民にも大きな不安を与えており、早急な改修が必要である。 ○国営事業の改修完了年度に合わせた工事着手は、最適な事業実施時期である。	25 点
有 効 性	○水害等の被害防止により、作物の収量が増収するほか、維持管理費の節減が図られる。	25 点
効 率 性	○本事業と国営事業が相乗して、作成生産効果、営農経費節減効果、維持管理費節減効果、災害防止効果等の多様な効果が見込まれ、費用対効果は1.40となる。	10 点
熟 度	○事業推進母体の「蛭野・角間川堰改修かんがい排水事業推進協議会」は平成22年度に設立済み。 ○関係する2土地改良区の総代会において、事業採択について議決済み。	20 点
判 定	ランク (● I ○ II ○ III) 農業基盤の核となる排水改良の解消に向けたかんがい排水事業であり、事業の有効性、効率性をはじめ、各項目とも評価は高い。	90 点
総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留 横手市大雄から、大仙市角間川に流下する本路線は、農業面だけではなく、防火用水及び冬期間の消流雪用水として利用されるなど、多面的機能を有する排水路であり、国営事業と進捗を合わせた事業の実施は妥当と考える。	

3. 総合政策課長の2次評価

総 合 評 価	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
/	

4. 財政課長意見

意 見 内 容	○ 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
/	

5. 最終評価(新規箇所選定会議)

総 合 評 価	● 選定 ○ 改善して選定 ○ 保留
事業実施は妥当である。	

6. 評価結果の当該事業への反映状況等(対応方針)

計画的な実施に努める。

7. 公共事業評価専門委員会意見

県の対応方針を可とする。

評価種別 新規箇所評価
適用基準名 かんがい排水事業

事業コード(H29-農-新-07)
箇所名 (横手市(平鹿町、十文字町、大雄村)、大仙市角間川)

1. 評価内訳

観点	評価項目 細別	評価基準	配点	評価点	摘要	
必要性	事業の必要性					
	現況施設の状況	施設の劣化や断面不足等による機能低下が全線で見られる	10		断面不足により溢水被害発生(H17.7、H23.6、H24.7)	
	多面的機能	施設の劣化や断面不足等により機能低下している箇所がある	5	5		
		多面的機能を有する	5	5	防火用水、消流雪用水	
	多面的機能を有しない	0				
	計		15	10		
緊急性	事業未実施の影響					
	営農への支障状況	用水不足や排水不良等が全域で見られ、支障をきたしている	10	10	溢水及び地下水位が高く営農に支障	
		用水不足や排水不良等が一部区域で見られ、支障をきたしている	5			
		営農への支障は特にならない	0			
	応急対策の実施状況	施設の老朽化等により応急対策を毎年実施している	10	5	市、改良区が法面復旧等の応急対策実施	
		過去3年以内に応急対策を実施したことがある	5			
	応急対策を実施したことはない	0				
他事業との関連						
他事業との関連	関連する他事業との調整で緊急性が高い	10	10	国営「横手西部」		
	関連する他事業との調整が事業期間中に必要	5				
	関連する他事業との調整を必要としない	0				
	計		30	25		
有効性	上位計画への貢献度					
	第2期ふるさと秋田元気創造プラン	プランに関連する事業である	5	5	「秋田米を中心とした水田フル活用の推進」に合致	
		プランとは別の個別計画に関連する事業である	3			
		プラン、個別計画に関連しない事業である	0			
	期待される具体的効果					
	農業生産の向上	干害、水害等の被害防止により収量が増加する	10	10	排水改良及び水害防止により収量増加	
	干害、水害等の被害防止により収量が維持される	5				
維持管理費の軽減	施設の改修で維持管理の費用が縮減される	10	10	通常の維持管理費のほか応急対策に係る維持管理費が縮減		
	施設の改修で維持管理の費用が縮減されない	0				
	計		25	25		
効率性	事業の投資効果					
	費用対効果	B/C = 1.2以上	5	5	費用対効果 1.40	
		B/C = 1.0以上1.2未満	3			
	事業実施コストの縮減					
コスト縮減計画	コスト縮減計画を策定、事業計画に反映	5	5	国営事業との調整による断面の縮小		
	コスト縮減計画を特に検討していない	0				
	計		10	10		
熟度	地元との合意形成の状況					
	同意状況	全員の同意が得られている	5	5	関係改良区の総代会において事業採択の議決済み	
		未同意者が存在するが、事業実施に支障がない	3			
		未同意者が存在し、円滑な事業実施に支障がある	0			
	維持管理体制	市町村、土地改良区が管理する	5	5	2市、2改良区で管理協定締結予定	
		任意組織(水利組合等)が管理する	3			
		維持管理組織がない	0			
	事業推進のための各種協議の進捗状況					
進捗状況(水利権、道路協議等)	必要な協議を終了しており、基本的事項が確認されている	5	5	必要な協議を終了している		
	協議中であり、合意が得られる見込みである	3				
	協議中であり、合意時期が未定である	1				
環境との調和への配慮状況						
環境保全への配慮	環境検討委員会を設置、環境保全への取組内容が十分	5	5	環境検討委員会で環境保全の取り組みを整理済み		
	環境検討委員会を設置、環境保全への配慮を検討中	3				
	環境検討委員会が設置されていない	0				
	計		20	20		
合計			100	90		

2. 判定

ランク	判定内容	配点	判定	摘要
I	優先度がかなり高い	80点以上	I	
II	優先度が高い	60点以上～80点未満		
III	優先度が低い	60点未満		